

HAND IN HAND

1月号 平成31年 1月28日発行

発行者：代表 遠藤 淳

改めまして新年明けましておめでとうございます！本年も昨年同様、いやそれ以上にクラブの活動がクラブに集いし皆様にとって潤い豊かなものとなるよう微力ながら精一杯尽力させて頂きます！どうぞ宜しくお願ひ致します！

サッカー及びその他様々な活動を通して！

【第97回全国高等学校選手権観戦ツアー】～福島の力を目の当たりに～



2019年最初のイベントとなる標記のイベントを1月12日開催しました。たくさんの子供たちが参加し、白熱した試合に興奮の坩埚！？と化しました。(笑)特に、準決勝第1試合には、福島県代表のチームが出席したことでの応援にも熱が入り・・・笑 試合はPK戦による惜敗でしたが、その勇姿！？健闘ぶりは、ライブ観戦した子供たちの心に深く深く刻み込まれると共に、「いつの日か自分もあの舞台に！」その思いを強く強く抱いた！そう確信しています。その日がやって来ることを楽しみにしています！笑笑



【第3回栃木県近隣サッカー大会参加】～久しぶりに土の上で～



1月20日（土）～21日（日）栃木県益子町・真岡町で行われた標記の大会に参加しました。季節柄！？土地柄！？毎年12月～3月中旬迄屋外（グラウンド）での練習を中断し、室内（体育館）で練習を行っている我がチーム。ですので、この時期は土を求めて三千里の旅！？に・・・笑 今回もその一環で・・・。参加した子供たちは、思う存分久しぶりの土の上のサッカーを堪能しました。「やっぱり外は最高だ～！」○○君の言葉が印象的でした。次回の旅は来月下旬。その時まで体育館で努力努力努力あるのみ！笑笑



元気になつた姿を大会を通してお見せします！

【第14回みちのくカップフットサル大会】開催！



2月2日（土）～3日（日）の2日間にかけて開催する標記の大会。今回で14回目を迎えることとなりました。今回も県内外より44チームの皆様にご参加頂き開催することが出来ます。この場を借りて改めて御礼申し上げます。この大会はあの3.11東日本大震災が発生する以前より開催していたのですが、あの忌まわしき惨劇以降、【3.11東日本大震災からの福島の一日も早い復興を願って我がクラブは全力で尽力します！】この言葉を書き込んだ横断幕を会場に掲げ大会を開催するようになりました。震災後の大会（第8回）では、当時親交のあったチームからの心温まるメッセージが書き込まれた幕を会場に掲げて大会を開催したこともありました。あれからまもなく8年が過ぎようとしています。この地は平穏な生活を取り戻した！その陰には同じ福島県でもまだ逆境を余儀なくされている方々がたくさんいる！途方もない時間を要する原発の廃炉作業が現在進行形である！等々この大会開催を通して改めて認識したい！主催者としてそう思っています。同時に、あれから8年、福島の子供たちは、こんなに元気にがんばっているぞ！そんなことを改めて発信できればと思っています。最高の2日間に！そう願っています。

インフルエンザ猛威！

この季節ならでは！？とは言うのも憚るところですが、確実に！？着実に！？その魔の手！？がそこかしこに蔓延している今日この頃です。まかり間違えば死に至る最悪の状況も耳にするこの季節の風物詩！？。その予防法はそれぞれありますが、下記にその代表的なものを記します。備えあれば憂いなし！信じる物は救われるです！

1. 人混みへの外出を控える

※やむを得ずの外出時は不織布製マスクが効果有り

2. 外出後の手洗いうがい

3. 適度な湿度の保持

4. 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

5. 歯磨き口腔ケア

※口腔内の細菌はインフルエンザウイルスを粘膜に侵入しやすくする酵素を出すため、口腔を不潔に保っているとインフルエンザに感染しやすくなる。

2月の主な活動予定

- ① 2日（土）～3日（日）『第14回みちのくカップフットサル大会』（クラブ主催）
白河市中央体育館及び国体記念体育館にて
- ② 10日（日）『ネイチャースキー＆クラフト（だるま絵付け）』
イベント開催 希望者（事前アンケート実施）
- ③ 23日（土）～24日（日）『第13回スマハツサッカー大会』参加 茨城県桜川市にて
- ④ 各種（サッカー・ストサカ他）トレーニング
※詳細はそれぞれのコーナーの活動計画参照
- ⑤ 21世紀の福島の未来を担う子供たちの心と体の復興支援活動
延べ10園で15回の活動実施予定
- ⑥ 指導者派遣事業「白河市エンジョイフットサル教室」従事
8日（金）・15日（金）アビースポーツプラザ

※上記以外にも活動が加わることがあります。詳しくは、クラブホームページを随時チェックして下さい！